

T&Dアセットマネジメント株式会社

東京都港区海岸一丁目2番3号 汐留芝離宮ビルディング 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第357号 加入協会:一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

平成27年7月7日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「<u>資源ツインαファンド(通貨選択型)ブラジルレアルコース」</u> 「<u>資源ツインαファンド(通貨選択型)米ドルコース」の</u> 基準価額の下落について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

足許の市場動向と「資源ツイン α ファンド(通貨選択型)ブラジルレアルコース」「資源ツイン α ファンド(通貨選択型)米ドルコース」(以下、それぞれを「当ファンド」といいます。)の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 当ファンドへの影響

ファンド名	平成 27 年 7月6日 基準価額(円)	平成 27 年 7月7日 基準価額(円)	騰落幅(円)	騰落率 (%)
資源ツイン α ファンド (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,391	8,822	▲ 569	▲6.06
資源ツイン α ファンド (通貨選択型) 米ドルコース	9,516	8,996	▲ 520	▲5.46

(小数点第3位四捨五入)



T&Dアセットマネジメント株式会社

東京都港区海岸一丁目 2番3号 汐留芝離宮ビルディング 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第357号 加入協会:一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

◆ 市況情報

	平成 27 年 7 月 2 日※	平成 27 年 7 月 6 日	騰落率 (%)
原油先物価格	56.93	52.53	▲ 7.73
金先物価格	1,163.50	1,173.20	0.83

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、7月2日と7月6日を比較しています。 原油先物はWTI原油先物、金先物はCOMEX金先物の価格を使用しています。 原油先物価格の単位は米ドル/バレル、金先物価格の単位は米ドル/トロイオンスです。

	平成 27 年 7 月 2 日※	平成 27 年 7 月 6 日	騰落率 (%)
ブラジルレアル(対米ドルレート)	0.322	0.318	▲ 1.03
米ドル(対円レート)	123.07	122.66	▲ 0.33

為替レートは、WMロイター社が発表するロンドン時間午後4時のレートです。 各レートについては基準価額への反映を考慮し、7月2日と7月6日を比較しています。

出所:ブルームバーグ

<足許の状況>

◆ 7月6日の原油先物市場は、5日の国民投票の結果を受けたギリシャを巡る債務問題が欧州経済の広範囲に波及し、原油に対する需要が減退するとの懸念に加えて、イランが原油生産量を増加させるとの観測も重なり、大きく売られる展開となりました。また、最近の中国経済の先行き不透明感や同国の株式市場の大幅下落などを背景に、市場参加者のリスク回避姿勢へと繋がったことも影響し、WTI原油先物価格は前日比※約7.7%下落しました。この原油市場の下落により、当ファンドの基準価額は前日比で5%を超えて下落しました。

※7月3日(金)が独立記念日の振替休日となり休場であったため、2日(木)との比較

<今後の見通し>

◆ 原油先物市場について、当面は各国の需給バランスに加えて、ギリシャや中国の情勢に応じて、変動性の高い相場展開となることが想定されます。ただし、現時点での原油先物価格の急落は、短期的なリスク回避の動きによるものが中心であるとみており、市場の過度なリスク回避姿勢が和らぐ局面では落ち着きを取り戻すと考えています。

以上



T&Dアセットマネジメント株式会社

東京都港区海岸一丁目2番3号 汐留芝離宮ビルディング 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第357号 加入協会:一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料はT&Dアセットマネジメント株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したものですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認いただき、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがいまして、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

- ◇投資者が直接的に負担する費用 購入時手数料・・・上限 4.32%(税込) 信託財産留保額・・・上限 3.0%
- ◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 1.998%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から 支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関 しましては、その時々の各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前 に料率、上限額等を示すことができません。

- *上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- *詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資 信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。